広報 Ibaraki Public Information
いばらき
2021年（令和３年）
３月１日　発行
3
No.1031
March 2021

◆編集・発行
茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029−292−1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口
住民基本台帳
令和３年１月末現在
男　16,028人
女　15,947人
総人口　31,975人
世帯数　13,288世帯

◆茨城町民憲章
1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。

1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。

1 隣人や家庭の愛を大切にして、まごころのかよい合う町をつくりましょう。

1 自分の仕事に責任と誇りをもち、活気に満ちた町をつくりましょう。

1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の花　桜
◆町の木　梅
◆町の鳥　うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレフォンサービス
☎０８００−８００−８８４８
（通話料無料）
町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!
- 町公式ホームページ
http://www.town.ibaraki.lg.jp/
- 町公式ツイッター
https://twitter.com/IbarakiTownMati/
- 町公式インスタグラム
https://www.instagram.com/townibaraki_official/

里山に育む生きものたち

No.103　ウメモドキ
（モチノキ目 モチノキ科）

学名　*Ilex serrata* Thunb.

写真・文　安　昌美

ウメモドキとは

モチノキ科モチノキ属の落葉小低木で、本州・四国・九州に分布し、山中の湿地に生育しています。茨城県内ではほぼ全域にあり、平地部の湿った林地やため池などのへりの湿地にも見られます。実際には赤い実のなる庭木として多くの方がご存じかと思います。本町内でも各地に生育し、野帳にも多くの地点が記録できました。大字単位では網掛、馬渡、大戸、神宿、下座、駒場、下雨ヶ谷、下飯沼、下石崎、城之内、蕎麦原、常井、中石崎、長岡、生井沢、宮ヶ崎、谷田部などです。ただ、古い記録のため、今もそこに生育しているか心配な場所もあります。

梅擬（うめもどき）と呼ばれる理由は、葉や花がウメに似ているためと言われています。

ウメモドキの赤い実

ウメモドキは雌雄異株ですので、雌株と雄株があります。もちろん実の付いている個体は雌株です。どうしてもウメモドキは花よりも、赤色が鮮やかな実が注目される樹木です。今回はあまり注目されない雄花を撮影できましたので、本種を紹介することにしました。花弁の色もきれいですし、黄色の葯（やく）がはっきりしています。

花期は5月中旬から6月で、花弁は雄花で2㎜、雌花で2・5㎜と小さく、目立ちません。花粉は虫によって媒介され、実は鳥などに食べられ、種子が散布されます。鳥の体内を経た種子は発芽が良いともいわれており、種子の発芽の仕組みは思ったより複雑です。

園芸関連では、交配用として雄株も販売されています。しかし、野外での雌雄の割合や、虫が花粉をどのくらいの距離運んでいけるのかなどの報告はほとんど見当たりません。

庭の雌株の近くに雄株はありますか。もし雄株が見つからない場合、虫が媒介して上手く生をつないでいるのでしょう。ウメモドキはひっそりと、しかし確かに生きているのです。

ちびっ子アート　さくらこども園

「2021 うし」
ふじえだ　みそら（6歳）

「2021 うし」
かない　けんと（6歳）

PRINTED WITH SOY INK 環境に優しい大豆油インキを使用しています